科目区分	基礎科目	科目名	生涯学習論	科目コード	17S030	担当者	玉島　健二、前田　功
対象学生	栄養士コース2年生	学期区分	前期	単位数	2	卒業要件	選択必修
						免許・資格要件	

科目の主題	学修成果との関連（大◎、中○、小△）					
社会人として必要な事柄について学ぶとともに、柔軟なものの見方や考え方を身に付けることにより、生涯学習の基礎を理解する。	1．「尽心」誠実な人柄と人間力		2．「創造」高度な知性と創造力		3．「実践」明確な意思と実践力	

科目の到達目標	①誠実性・真摯性	②多様性・協働性	③知識・技能	④思考・表現・判断・創造力	⑤主体性・実行力・自立性	⑥就業力・貢献力
1．社会人として必要な知識、技能、態度を身に付ける						
2．より善く生きるために必要な学びの重要性を理解する						
3．人に関わる職種に就く者として、生涯学習を深める						
4．	◎	◎	○	◎	○	○
5．						

授業方法	成績評価の方法と割合
講義形式を基本にしながらも、学生自らが課題を設定して、まとめあげ、自分の意見を発表するような時間もとります。受け身にならず、主体的に授業に臨んでください。授業終了後は、成果物またはレポートを提出してもらいます。	受講態度（40%） 提出物（60%）

準備学修	課題等への対応
①日頃から新聞を読んだり、ニュースを見たりして時事問題に対して関心を持つこと。 ②準備学修として90時間を充てること。	提出された成果物やレポートは評価の対象となります。

授業計画	
第1回	オリエンテーション（授業の内容と進め方、建学の精神等を学ぶ）
第2回	新聞の見方、読み方を学ぶ（外部講師）
第3回	新聞を読み、自らの意見をまとめる
第4回	新聞づくりに挑戦する①（記事にまとめる）
第5回	新聞づくりに挑戦する②（まとめた記事を発表する）
第6回	１８歳選挙権について考える
第7回	人口問題について学ぶ
第8回	世界遺産について学ぶ
第9回	日本人としての基礎知識（漢字の起源、成り立ちについて学ぶ）
第10回	日本人としての基礎知識（暮らしに役立つ漢字の知識その１）
第11回	日本人としての基礎知識（暮らしに役立つ漢字の知識その２）
第12回	熟語とことわざの世界
第13回	手紙・はがきを書いてみよう
第14回	文章を読み、自分で表現しよう
第15回	報告書による発表

教科書・参考書	受講生へのメッセージ
特にありません。（必要に応じて配布します）	生涯学習は、社会の担い手としての「まちづくり」の旗手を育てることを究極の願いとしています。建学の精神を踏まえ、思いを持って学び、視野を広めるとともに、卒業後は社会の中で指導的役割を果たしてほしいと願っています。